



ふじみ野市

支え愛 NO.2 センターだより

回覧

発行日：2014年9月30日

発行・編集 NPO法人ふじみ野明るい社会づくりの会

発行人 北沢紀史夫

事務局 〒356-0053 ふじみ野市大井 2-15-10
うれし野まちづくり会館2階

TEL 049-293-6266

URL http://www.fujiminosasaeai.com/meisya.html

生きがい

小野 桂子

ボランティア活動を通じ地域の方々に少しでも役に立ちたいと思いつつ偶然に回ってきた回覧板で「明るい社会づくりの会」のボランティア活動を知りました。

活動を始めて一年になりましたが利用された方に少しでも役に立ち力になれる事が楽しみです。

「利用して良かった」と安心して生活される事を想いながら、利用者の依頼に応じ、草取り、掃除、買物、引越しの荷物詰め等させて頂いています。

心一つで行える活動を通し、人のふれあいを支え合える事が改めて素晴らしい事だと思いました。

今後も利用される方々の力になりたい活動を続けて行きたいと思っています。



◇天候に関係なく希望時間にきちんと玄関に、雨の日は傘を差出し、診察終わるまで待ち、玄関まで送って頂き「お大事に」と挨拶されると本当に涙が出ました。感謝です。

M・S 様

◇子供達は離れ、知人少ない団地一人暮らし、通院や買物、私用と、年々行動範囲が狭くなり不安でした。支え愛センターと出会って感謝しています。いつもありがとうございます。

K・S 様

◇近年自転車も乗れなくなり、買物、通院、電球交換、庭掃除、網戸、障子の張替えが年々出来なくなり、センターの方に大変お世話になりました。

K・O 様

◇いまいち手足が思うようでないのでセンターを紹介され、片づけでリホームされたよう、料理も美味しく上手。感謝です。ありがとうございます。

F・Y 様

◇センターにお願いする迄は、悪天候でも、電車、バス、歩行不自由なので大変で体調不良、今は順調。大変感謝しています。

S・W 様

利用者の声

◎ ボランティア募集・・・一諸にやりましょう。お待ちしております!!

賛助会員企業・団体名簿一覧

- ・NPO法人ふじみ野市学童保育の会
- ・ふじみ野健康マージャンクラブ
- ・株式会社 協和清掃運輸
- ・ふじみ野市スタンプ会
- ・株式会社 埼玉金周
- ・ペラ美容室
- ・株式会社 吉岡
- ・前田歯科医院
- ・株式会社 和気産業
- ・宮建ハウジング
- ・金井医院 (医療法人)
- ・有限会社 ケイアンドケイ
- ・カルチャースクール めるへん夢工房
- ・有限会社 東日商事
- ・木下の介護 ライフコミュニケーションふじみ野
- ・有限会社 ムラデザインアート
- ・近藤建設 株式会社
- ・有限会社 吉野工務店
- ・彩貴会
- ・美クッキング学園
- ・シエモア

◀五十音順 敬称略▶

ボランティア必須心得

- ① ボランティア依頼は必ずセンター経由で受け取る。(直接交渉受諾は絶対禁止)
- ② 料金は決められた算定基準で、利用者了解の下で清算する。(決められた金額以上及び金品の授受は禁止とする)
- ③ 個人情報保護のための守秘義務を遵守する。
- ④ 作業はセンターが認めた範囲内とし、それ以上は絶対禁止で安全第一とする。
- ⑤ 万一が事故発生には、速やかに人命救助第一に務め、当センターに即時報告する。
- ⑥ 車の運転は余裕を持って細心の注意を払い、安心安全に務める。
- ⑦ 最も基本となる日々の体調管理に万全を期し、依頼に対応する。
- ⑧ 作業終了時には、速やかに当センターに報告する。

編集後記

投稿ご協力頂き、ありがとうございました。今回は、活動現場の利用者の声ボランティアの皆様の活動基本理念の「あなたのいい顔見たい・人の役に立ちたい」のやり甲斐に共感し、これからも益々必要視され、更なる活動の輪が広がる事を願っています。(成田)



天に宝を積む

NPO法人ふじみ野明るい社会づくりの会

代表理事 北沢 紀史夫

日頃、賛助会員、ボランティア、利用者及び行政の皆様から支え愛事業に絶大なるお力添えを受け賜り心から厚く御礼申し上げます。

支え愛事業は、ビジネスではなく、ボランティア活動です。「あなたのいい顔見たい」という気持ちが市民の皆様へ伝わり開始五年目に入った現在でも増え続けています。

ところで、支え愛センターの運営をビジネスと考えると不安があります。



支え愛の輪の広がりを期待して

ふじみ野市長 高畑 博

北沢代表理事はじめ会員の皆様には、日頃から様々なボランティア活動を通じて、心の触れ合う住み良いまちづくりに多大なるご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて「優II You & I」愛で地域支え愛事業は、月間利用時間が二千時間を超えていると伺いました。

本事業が市民に広く浸透し、埼玉県で一番の利用時間を誇る事業へと発展したのは皆様「あなたのいい顔見たい」の理念の基、利用者の心に寄添い、真心

しかし自分だけの事でなく、他人への思いやりの人は、いつまでも人の心に残ります。

弱者が救われる事の大切さは、古今東西を問わず真理です。天に宝を積む人と言えましょう。

ふじみ野市には、優しい人が多く、利用時間数が多いにも関わらず、ボランティア不足を理由に断った事はありません。

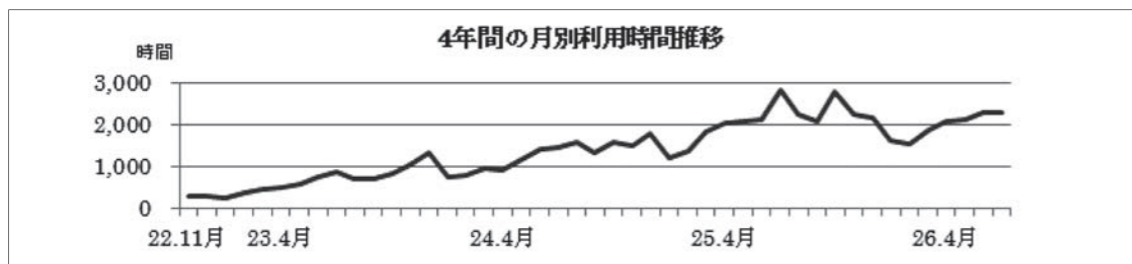
共助社会日本一を目標に、皆様方のお力添えを心からお願ひ申し上げます。

こめて取組まれたご尽力の賜であると心から敬意を表します。

少子高齢化の急速な進展が現実となる中で市民の皆様へ愛着ある場所安心して暮らして頂く為に行政の取組みだけでなく、地域の人々が共に支え合う「共助」の力が不可欠であります。

「いい顔」に満ち溢れ、十二万市民が一つの家族の様な「暖かいふじみ野市」の実現の為に、皆様の更なるご活躍と、支え愛の輪が更に大きく広がる事を期待しております。

おかげさまで、4周年! 本当に、ありがとうございます!!



共助社会を生きる ボランティア活動の現状

高齢者をめぐる 現状と取組み

ふじみ野市健康医療部
高齢福祉課

「ふじみ野市支え愛センター」のサービスが開始されて以来、間もなく四年が経過しようとしています。サービス開始から順調に利用を伸ばし、支援を必要とする多くの方の支えになっていきます事を大変心強く思っております。

さて、本市の六五歳以上の高齢者人口は、平成十七年十月の合併時の二万七千人から平成二六年一月時点で二万五千人に増加しており、推計では平成二八年には四人に一人が六五歳以上となる事が見込まれています。

この様な状況の中、高齢者の方が住み慣れた地域で安心して生き生きと暮らす事が出来る様、地域での支え合いの仕組みづくりが重要な課題となってきました。

今後支え愛センターを初めとした地域での支え合い活動の推進について、関係機関等と連携して進めてまいりたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。



八十歳迄

木村 恬文

支え愛センターへは、七十歳になってからでした。荷物運び、草刈り、窓ふきを登録して最初の日がマージャン用具の運送でした。平均で週一回、センターの軽ワゴン車で搬入し、終了時に引き取って元の場所に納めます。

九月になると、はや三年になります。マージャンクラブの皆様とも、顔パスでいつもの用品をいつもの姿で、変わらずにお付き合いをさせて頂いています。

クラブ員の中には、八〇歳迄運んでいた先輩がいます。今年も別の人が「八〇歳になるからやめます。今後も八〇歳まで頑張ってください」と元気なご老人から、あおられながらも励んでいます。

何か出来る間、何かしたいと、思います。

ボランティア交流会

武田 ルリ子



私達は二ヶ月に一度「ボランティア交流会」を開催し、ボランティアと事務所担当が一体となるべく、日頃の活動の改

御臨席の議員の方々（五十音順敬称略）

- ・新井 光男
- ・有山 茂
- ・伊藤 美枝子
- ・岸川 彌生
- ・小林 憲人
- ・堀口 修一
- ・民部 佳代夫
- ・山田 山田

善点や課題について意見交換、質疑応答を行っています。

今回は、市議会議員の皆様が現場を見て頂き、益々の御協力を賜りたく御座席を御願いました。

皆様には将来に向けての建設的な御意見を多く頂きました。

特に「全国的にも模範の事例となっていく中、ボランティアの不足解消に働きたい」という御意見は、私の胸を熱くしました。

この支え愛事業が、市民運動（市民の市民による市民の為のボランティア活動）に発展出来ればと願っています。

ITチームの活動

原 幸昭



私達はITチームと呼ばれ、現在男性五名の体制で作業を行っています。そのうち三人が退職した無償ボランティアで、一人現役、一人会社復帰のリハビリ中というメンバーです。

作業は主にボランティアの要望した一つ一つの作業について、パソコン教室を開設して教えています。現在NECソリューションイノベータ（株）と共同プロジェクトが進行中、支え愛の仕組みをベースに何が出来るか研究中です。社員の方々が実際に事務所で作業を体験し実務を学習して実際の仕組みづくりに役立てる計画です。結果が待たれます。

ボランティアをきっかけに

桑田 裕子

両親共に未っ子で祖父母との生活を全く知らない私が高齢者の役に立てるのか？不安と疑問の中、始めたこのボランティア活動も四年目となりました。

自分ができる範囲の事をやっているだけで「また来てね。」と言われると、嬉しいと思うだけでなく、自信を持つ事ができます。二年程たった頃、介護施設での仕事も始めました。

仕事として認められるのかと不安もありましたが、一年半が経とうとしています。

私自身もやりがいを感じ、今年に入り何十年ぶりの学校に通い、ヘルパーの資格を取得しました。

ボランティアをきっかけに、仕事と資格を得て、今後も成長させてくれる様々な出会いに期待しています。



奉仕活動について

武田 和男



私達は支え愛センターに登録し、奉仕活動に励む仲間。活動内容は主に草取り、剪定、窓ガラス、台所の掃除。多くの仲間は七〇才前後。活動は依頼者宅を訪問、挨拶、作業内容を確認、「私達は素人で、不都合がある時は話して下さい」と。早速作業開始、作業器具は手釜、剪定鋏等持参、原則はその家に有る物を使います。

作業時間は二〜三時間を目標、作業終了後依頼者に作業結果の確認をお願いし精算（二時間三〇〇円）して、利用して戴いたお礼をし、作業終了。

世間話（田舎、家族等）をし、何時までも健康で、またオレオレ詐欺に注意して下さい。

最後に依頼者の「有難う」の言葉を胸に、充実感と達成感、生甲斐感、爽快感を胸に帰宅の途に。

健康でこの仕事出来る幸せを感じます。